

近畿地方整備局
資料配布

配布 日時	平成19年12月25日(火) 14時00分
----------	--------------------------

件名	第5回「大滝ダム運用環境調査委員会」を開催します。
----	---------------------------

概要	今回の委員会では、平成19年度調査の10月までの中間結果報告と暫定運用（水位降下）の平成19年度の検証及び平成20年度の方針について審議されます。 委員会の審議は非公開とします。 委員会の審議に先立ち頭撮りは可能とします。 委員会終了後、記者会見を実施します。
----	--

取り扱い	_____
------	-------

配布場所	近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ 奈良県政クラブ 五條市政記者クラブ
------	---

問合せ先	国土交通省近畿地方整備局紀の川ダム統合管理事務所 副所長 服部 龍雄 管理課長 田村 友秀 電話 : 0747-25-3013
------	--

第5回「大滝ダム運用環境調査委員会」を開催します。

1、開催主旨

「大滝ダム運用環境調査委員会」は、大滝ダムの貯水池運用に伴う吉野川の自然環境の実態を調査することを目的として平成17年10月27日に設立されました。

今回の委員会では、平成19年度調査の10月までの結果報告と暫定運用（水位降下）の平成19年度の検証及び平成20年度の方針について審議されます。

2、委員会メンバー

委員長 田中 哲夫（兵庫県立大学 准教授）

○委員 井伊 博行（和歌山大学 システム工学部 教授）

○委員 角 哲也（京都大学 大学院 准教授）

○委員 竹門 康弘（京都大学 防災研究所 准教授）

○委員 矢田 敏晃（元大阪府立淡水魚試験場 場長）

3、開催概要

1．開催日時

- 平成19年12月27日(木) 10:00～12:00
記者会見は12:30～13:00

2．開催場所

- KKRホテル オオサカ 5F 瑞宝(大阪市中央区馬場町2番24号)
TEL:(06)6941-1122

3．開催内容

- 平成19年度調査の10月までの中間結果報告
- 暫定運用(水位降下)の平成19年度の検証及び平成20年度の方針について

4、その他

- 委員会の審議は非公開とします。
- 委員会の審議に先立ち頭撮りは可能とします。
- 委員会終了後、記者会見を実施します。
- 委員会資料は、後日、事務所ホームページで公開します。

5、経緯

- 平成17年10月27日「大滝ダム運用環境調査委員会」を設立
- 平成18年 5月10日「第2回大滝ダム運用環境調査委員会」実施
 - ・吉野川の環境変化をモニタリングするための調査方針、調査内容などの調査計画について審議を行った。
- 平成18年12月7日「第3回大滝ダム運用環境調査委員会」実施
 - ・平成18年度に実施した調査のうち、10月までの結果報告
- 平成19年4月18日「第4回大滝ダム運用環境調査委員会」実施
 - ・平成18年度に実施した調査結果報告

【 参 考 】

大滝ダム運用環境調査委員会

○委員会の目的

大滝ダム及び貯水池運用に伴う吉野川の環境変化をモニタリングし、河川環境に対する影響を少しでも軽減するダムの運用方法を探る。

○調査内容

□短期的調査（H18～H20：大滝ダム完成前、暫定運用期間）

選択取水設備が使用できないことに伴う冷水流出や濁水の長期化が吉野川の生態系に及ぼす影響を調査する。

- ・ダムのある河川（吉野川本川）とない河川（支川高見川）の比較
- ・暫定運用前後の比較（選択取水が不可）
 - 貯水池降下なし（平成18年度）
 - 貯水池降下有り（平成19年度～20年度）

□長期的調査（H21～：大滝ダム完成後）

ダム下流環境の変化を調査する事によってダムの影響過程を明らかにする。

- ・ダムのある河川（吉野川本川）とない河川（支川高見川）の比較
- ・ダム完成前後の比較

道路交通と路線案内図



最寄り駅からのご案内



電車をご利用の場合

- JR環状線「森ノ宮駅」下車 西へ徒歩10分
- 地下鉄中央線・長堀鶴見緑地線「森ノ宮駅」下車 7番B出口より西へ徒歩10分
- 地下鉄中央線・谷町線「谷町四丁目駅」下車 9番出口より東へ徒歩10分